プレママと赤ちゃんの歯と口の健康 Q&A

■A4判　42頁　カラー
■定価（本体3,000円+税）

井上美津子
（元昭和大学教授）

藤岡万里
（昭和大学非常勤講師）

プレママ（妊婦さん）は何をするにも“赤ちゃんが最優先”．歯科治療に対しても「麻酔薬は赤ちゃんに影響しない?」「レントゲン撮影しても大丈夫?」など，心配は尽きません．

本書では，実際にプレママから寄せられた疑問・質問をもとに，プレママの心に寄り添うやさしいアンサーをまとめました．プレママ本人はもちろんのこと，そのご家族や，妊婦歯科健診や保健指導にあたっている医療従事者の皆様にも，ぜひお読み頂きたい一冊です．

もくじ

Q & A

- 妊娠すると，歯がもろくなるって本当？
- 妊娠すると，歯や口の病気になりやすくなるの？
- 赤ちゃんの骨や歯は，いつ頃できるの？
- 親にむし歯が多いと，子どももむし歯になりやすい？
- 妊娠にそなえて，歯や口について注意すべきことはある？
- むし歯や歯周病は，赤ちゃんにどう影響するの？
- つわりがひどくて体調が悪いとき，歯みがきはどうすればいい？
- 歯ぐきが，ぷっくり腫れてきた！　これって歯肉炎？　それとも…？
- 妊娠していても，歯科治療は安全に受けられる？
- 歯列矯正治療の継続中に妊娠がわかった場合，どうすればいい？
- 歯科治療時のレントゲン写真（エックス線写真）は，撮っても大丈夫？
- 歯科麻酔薬は，赤ちゃんに影響しない？
- 処方されたお薬は，服用しても赤ちゃんに影響しない？
- 出産後の歯と口について，どんなことに気をつけたらいい？
- 生まれてすぐの赤ちゃんの口に，白いものが？

NOTE

- 妊娠と，妊婦の歯の健康
- 妊娠に伴う母体の変化・生活習慣の変化と，口腔内への影響
- 胎児の歯の形成時期と，歯の発育に必要な栄養素
- ミュータンス菌の伝播と，子どものう蝕
- 妊娠前から気をつけたい，歯と口腔の健康管理
- 妊産婦の歯周病やう蝕が，子どもに及ぼす影響
- 妊娠期の口腔ケア
- 妊娠期に見られやすい歯肉の異常
- 妊娠期の歯科治療にあたって
- 妊娠期の歯列矯正治療と，一般的な歯科治療
- 歯科用エックス線写真撮影について
- 妊婦に対する歯科麻酔について
- 妊産婦に対する薬剤投与は慎重に
- 出産後の母子の歯と口腔の健康
- 新生児の口腔内の問題（上皮真珠と先天歯）

〒113-0033 東京都文京区本郷3－24－6
TEL.03-5684-6811　FAX.03-5684-6812
医学情報社
http://www.dentaltoday.co.jp